

---

立地適正化計画

---

# なごや集約連携型 まちづくり プラン

魅力ある「名古屋ライフスタイル」を  
育む大都市の形成のために



令和7年3月

名古屋市



# もくじ

<b>1</b>	<b>はじめに</b>	<b>1</b>
章	1. 策定について .....	2
	2. 位置づけ .....	7
<b>2</b>	<b>本市の状況と課題</b>	<b>9</b>
章	1. 本市の状況 .....	10
	2. 課題と対応の方向性 .....	24
<b>3</b>	<b>目標と基本方針</b>	<b>27</b>
章	1. 目標 .....	28
	2. 基本方針 .....	29
	3. 基本的な区域とまちづくりの方向性 .....	34
<b>4</b>	<b>誘導区域と誘導する施設</b>	<b>39</b>
章	1. 施設の整理と誘導の考え方 .....	42
	2. 都市再生特別措置法に基づく誘導区域と施設の設定 .....	47
	3. 居住誘導区域内も含めた災害リスクへの対応 .....	60
<b>5</b>	<b>誘導のための施策の方向性</b>	<b>63</b>
章	1. 誘導のための施策の方向性 .....	64
	2. 居住や都市機能の誘導のための防災指針 .....	70
	※詳細は別冊参照	
	3. 低未利用土地の有効活用に関する取組 .....	71
	4. 集約連携型都市構造の実現に向けた土地利用計画の運用 .....	75
<b>6</b>	<b>プランの評価</b>	<b>79</b>
章	1. 評価指標の設定 .....	80
	2. プランの推進と評価 .....	81
	資料 .....	83

# 1章 はじめに

## 1. 策定について (背景と目的、策定の視点)

## 2. 位置づけ (位置づけ、対象区域、目標年次)

# 2章 本市の状況と課題

## 1. 本市の状況

- (1)土地利用
- (2)人口構造
- (3)交通
- (4)住宅
- (5)日常生活施設・都市機能増進施設
- (6)価値観・ライフスタイル
- (7)財政・公共施設
- (8)「リニア中央新幹線」の開業・  
「アジア・アジアパラ競技大会」の開催
- (9)環境
- (10)災害

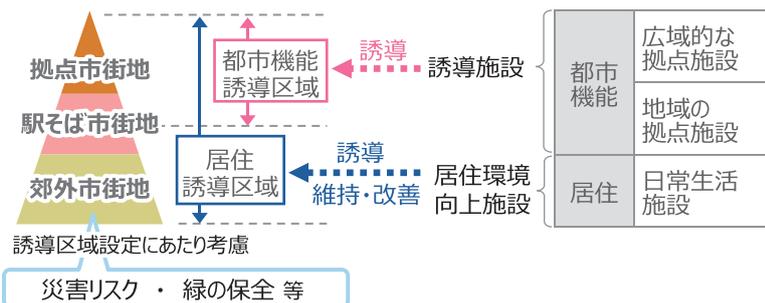
## 2. 課題と対応の方向性

- リニア時代に向けた都市ブランドの構築 1 2
- 人口減少を見据えたまちづくりの推進 1 2 3 4
- 高齢者が元気で生活しやすい環境の構築 2 3
- 多様な主体をむすぶ新たなつながりの創出 1 2 3
- ストックの利用を重視した成熟都市への転換 2 3 4
- 都市の持続的な経営に資するまちづくりの推進 2 3 4
- 環境に配慮したまちづくりの推進 2 4
- 市街地の広範囲に存在する災害リスクへの対応 5

# 4章 誘導区域と誘導する施設

## 1. 施設の整理と誘導の考え方

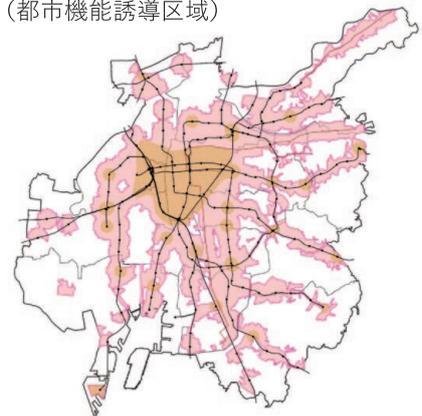
## 2. 都市再生特別措置法に基づく誘導区域と施設の設定



## 3. 居住誘導区域内も含めた災害リスクへの対応

(要安全配慮区域の設定、防災指針の作成)

(都市機能誘導区域)



(居住誘導区域)



### 3章 目標と基本方針

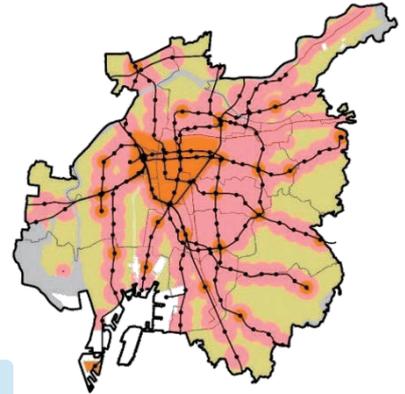
#### 1. 目標

魅力ある『名古屋ライフスタイル』を育む大都市の形成

#### 2. 基本方針

- 1 都心や拠点の魅力向上・創出
- 2 さまざまな世代が活動しやすいまちづくり
- 3 成熟した市街地を活用したまちづくり
- 4 ゆとりある郊外居住地の持続と新規開発の抑制
- 5 災害リスクをふまえたまちづくり

#### 3. 基本的な区域とまちづくりの方向性



### 5章

#### 誘導のための施策の方向性

##### 1. 誘導のための施策の方向性

具体的な取組例

2. 居住や都市機能の誘導のための防災指針
3. 低未利用土地の有効活用に関する取組
4. 集約連携型都市構造の実現に向けた土地利用計画の運用

#### 別冊 居住や都市機能の誘導のための防災指針

##### 1. 防災指針とは

##### 2. 災害リスク分析

ハザード情報

都市の情報

##### 3. 取組方針

ハザード低減	災害をできるだけ防ぐ・減らすための取組
リスク回避	被害対象を減少させるための取組
リスク低減	被害の軽減・早期復旧・復興のための取組

##### 4. 具体的な取組

##### 5. 防災指針の推進に向けて

### 6章 プランの評価

#### 1. 評価指標の設定

- ・評価指標（プランの推進を評価する目標）
  - ▷ 拠点市街地及び駅そば市街地の人口密度：84人/ha以上（目標値）
- ・確認指標（まちづくりの状況を把握する主な指標）

#### 2. プランの推進と評価